



FU-4 商品 No. 5504

●【不織布】【掛軸】浮世源氏八景(鳥文斎栄之)

■サイズ=88cm×31cm ■名入印刷寸法=6cm×18cm
■化粧箱=小 ■名入刷色=黒

喜多川歌麿のライバルとして同じ時代に活躍した美人画の名手、鳥文斎栄之の『浮世源氏八景 幻落雁』の掛け軸カレンダーです。女性の胸元から上を大きくクローズアップして描く大胆で洗練されたその構図は当時の江戸っ子たちから絶大な賞賛を浴びました。1959年には当時発行の10円切手の図版として採用されています。

プロフィール

鳥文斎 栄之(1756~1829)

江戸時代中期から後期に活躍した浮世絵師で細田栄之とも呼ばれ、幕府の奥絵師・狩野宗川院典信に絵を学ぶ。喜多川歌麿と並び称され当時を代表する美人画絵師として活躍した。身分の高い武士である旗本という異色の経歴を持ち、その影響が優雅で上品・洗練された美人画で人気を博した。主な作品に『青楼芸者撰』『胡蝶の夢』『隅田河畔雪中名妓図』『柳美人図・桜美人図・三幅対』などがある。



FU-5 商品 No. 5505

●【不織布】【掛軸】光園美人・手毬り

■サイズ=88cm×31cm ■名入印刷寸法=6cm×18cm
■化粧箱=小 ■名入刷色=黒

上村松園に師事し、美人画の描法を学んだ佐藤光園の作品を格調高い掛軸カレンダーに仕上げました。手毬りを扱う女性のしなやかで優雅な仕草を美しく艶やかに表現しています。

「浮世源氏八景」鳥文斎 栄之 画
通常名入位置はここになります。

通常名入位置はここになります。